

平成24年 12月16日実施

あさひ、だいすき♪ 『旭区検定』


問題用紙

(上級)

(制限時間90分)



【自然文化】に関する問題について、最も適切と思うものをそれぞれ①～④の中から選んでください。

- 1 明治時代に淀川の改修でお世話になった「デ・レーケ」とは、どこの国の方でしょうか。
 ① フランス ② アメリカ ③ イギリス ④ オランダ
- 2 淀川の水制工は何のために作られましたか。
 ① 魚を釣るため ② 航路を確保するため
 ③ 堤防を保護するため ④ ワンドを作るため
- 3 問2の水制工はどのような工法で作られましたか。
 ① 粗朶沈床工法 ② レンガ工法 ③ コンクリート工法 ④ 蛇籠工法
- 4 関西地方における草分け的な〇〇式の『城北菖蒲園』がある城北公園は、春は桜、初夏は花しょうぶ、秋は菊などと四季折々の風情が楽しめ、多くの市民に親しまれています。〇〇に当てはまるものは何でしょうか。
 ① 円遊 ② 回遊 ③ 周遊 ④ 集遊
- 
- 5 城北菖蒲園と「旭区の花」ハナショウブについて間違っているのはどれでしょうか。
 ① 昭和39年(1964)5月に開園された、城北菖蒲園は、毎年5月下旬頃から約250品種、約13,000株のハナショウブが咲き乱れ、開園期間中は多くの人々が訪れます。昭和63年(1988)10月にハナショウブは「旭区の花」に制定されました。
 ② 城北菖蒲園では、5月下旬～6月中旬の開園期間に合わせて「城北菖蒲園フェスタ」や「花しょうぶと音楽の夕べ」などいろいろなイベントが行われてきました。
 ③ ハナショウブはノハナショウブ(学名 *I. ensata* var. *spontanea*)の園芸種であり、6月ごろに花を咲かせる。花の色は、白、ピンク、紫、青、黄など多数あり、絞りや覆輪などとの組み合わせを含めると5,000種類あると言われている。大別すると、江戸系、伊勢系、近江系の3系統に分類できます。
 ④ ハナショウブの栽培には、鉢を半日以上十分に日の当たるところに置き、6月の花の咲き終わる頃に養生と増殖のため株分けをします。夏は乾きやすいので鉢を受け皿に5cm位水に漬けておくと便利です。

【商業・産業】に関する問題について、最も適切と思うものをそれぞれ①～④の中から選んでください。

- 6 千林商店街の現在のアーケードは上部をアーチ型にした明るいものです。現在のものに改築されたのは何年でしょうか。
 ① 昭和41年 ② 昭和59年 ③ 平成9年 ④ 平成15年
- 7 昭和7年(1932)旭区初の寄席興行劇場ができましたが、昭和20年(1945)に焼失してしまいました。その劇場があった商店街とは次のうちどれでしょうか。
 ① 千林商店街 ② 森小路商店街 ③ 大宮商店街 ④ 赤川商店街
- 8 戦後、闇市により流通が混乱する中、昭和25年に消費生活の安定と商業道德の回復をめざし旭区商店会連盟が結成されました。結成時の加入商店会数はいくつでしょうか。
 ① 7商店会 ② 11商店会 ③ 15商店会 ④ 21商店会
- 9 「旭わがまちお宝」に認定されているうなぎ店についての出題です。高殿4丁目にある、〇〇3年創業以来、備長炭で焼く“手焼きうなぎ”にこだわり続け、美味しい蒲焼で有名なうなぎ店「魚伊」。〇〇にはいる年号は次のうちどれでしょうか。
 ① 昭和 ② 大正 ③ 明治 ④ 慶応
- 10 旭区内の和菓子屋さんたちが、旭区の花である「花しょうぶ」をモチーフとして、区制80周年を記念した、お菓子づくりの取り組みをされました。それらのお菓子を総称して何と称してでしょうか。
 ① あさひ ② くのか ③ しろきた ④ しょうぶ
- 11 戦前、千林商店街に百貨店の出店がありました。さて、どこでしょうか。
 ① 大丸 ② そごう ③ 高島屋 ④ 西武
- 12 昭和8年(1933)に、日本で初めて本格的な電熱体としてシリーズヒーターの生産以降、次々と工業用電熱体を開発し、工場などの熱源普及に努めている電熱体専門メーカーが新森にあります。さて、その会社は次のうちどれでしょうか。
 ① 石原ヒーター製造 ② 石田ヒーター製造
 ③ 石山ヒーター製造 ④ 石井ヒーター製造

